

会 議 録

- 1 会 議 名 木更津市立公民館運営審議会第1回定例会
- 2 開 催 日 時 平成26年5月16日(金)午後2時00分～午後5時00分
- 3 開 催 場 所 木更津市立中央公民館 1階 大ホール
- 4 出席者氏名 **【公民館運営審議会委員】** 17名
若鍋 知幸 本多 二三代 村上 淑子 石井 京子 松尾 玲子
青木 健 古藤田 憲之 三上 由美子 伊藤 敏彦 森田 美保子
金子 邦夫 山田 治子 佐藤 せつ子 澤邊 賢司 瓜田 栄一
菅原 興二 鶴岡 俊之

【公民館長】 16名
渡邊 雅夫(中央公民館) 伊藤 勉(八幡台公民館)
高橋 栄二(富来田公民館) 泉水 義治(東清公民館)
江野澤 和彦(岩根公民館) 原 敏美(清見台公民館)
石塚 幸一(鎌足公民館) 山口 玲子(畑沢公民館)
小原 俊郎(金田公民館) 山中 裕(岩根西公民館)
小川 恵一(中郷公民館) 本多 豊(西清川公民館)
加藤 芳生(富岡公民館) 根本 弘(波岡公民館)
室前 恵子(文京公民館) 林 正巳(桜井公民館)

【事務局職員】 4名
星野 隆弘(中央公民館副館長)
齋藤 礼司郎(中央公民館主査)
栗本 優(中央公民館事務員)
稲村 員代(中央公民館社会教育指導員)
- 5 議題及び公開又は非公開の別 公開
議案第1号 平成26年度公民館事業計画について
(1) 平成26年度公民館重点施策
(2) 各公民館の事業重点目標及び事業計画

議案第2号 関係委員の選出について
・木更津市生涯学習フェスティバル実行委員会委員

報告事項 (1) 各委員からの報告
・社会教育委員会議
・生涯学習推進協議会
・図書館協議会
・君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会

(2) その他

- ・平成26年度木更津市立公民館運営審議会関連諸事業について
- ・平成26年度各地区文化祭（公民館まつり）の日程について
- ・公民館周年記念事業について

6 傍聴人の数 0人

7 会議概要 以下のとおり

事務局より、出席者数が2分の1以上（20名の定員に対して17名の出席）に達したため、本会議が成立したこと、および、本会議が公開制であることを報告。

開会にあたり、山田委員長より挨拶。

続いて、4月1日付けで着任した6館（富来田、岩根、鎌足、中郷、清見台、西清川）の館長より自己紹介が行われ、引き続き、山田委員長の議長で審議に入る。

<議案第1号 平成26年度公民館事業計画について>

はじめに、中央公民館長より公民館全体の平成26年度重点施策について説明があり、その後、各公民館の事業重点目標と事業計画について、中央公民館から順番に3回に分けて説明を行う。

【1回目】

中央、富来田、岩根、鎌足、金田、中郷公民館長より順次説明。

議長が、公民館長の説明に対して質問・意見を求める。

山田治子委員長 : 富来田公民館では、青少年事業に地域ボランティアを活用していますが、どんな人が参加しているのか教えてください。

高橋富来田公民館長 : 福祉団体や住民会議のメンバーなど、公民館に馴染みの深い利用者や住民の方にご利用しています。

渡邊中央公民館長 : 富来田公民館では、サタデースクールの講師や住民会議の花いっぱい運動を中心に、多くの方にご協力をいただいております。

若鍋知幸委員 : 高齢者と子どもたちとの交流を中心とした事業が多く見受けられますが、先人の知識や技術を若い世代に伝承していくことは大事なので、今後も期待しています。

本多二三代委員 : 様々な企画のネーミングがよく工夫されています。全市的に高齢化が進む現状の中で、家に閉じこもりがちな人を引き出すための苦労も多いと思います。ぜひ頑張ってください。

村上淑子委員 : 平成26年度公民館重点施策や事業計画の中に、高齢者の取り組みについては書かれていますが、障害者に関する記述がないように思います。同じく重点施策の中に、社会教育施設の整備に関して、「施設の適正な維持・保全に努める」とありますが、市民の中には、身体的な障害がネックになって、公民館を利用できない人も多いのではないのでしょうか。自分が個人的に関わっている図書館では、障

害者が2階を利用するときには、3～4人で車椅子を抱えるなどの援助を行なっているのですが、公民館ではその点どうなのですか。

渡邊中央公民館長 : 施設の整備については、生涯学習課や施設課が直接の主管となっております。障害者に関する取り組みは、中央公民館が、ハンディキャップを抱えた青年とサポータースタッフの交流を目的とした「ポランの広場」という事業を行っておりますが、全体的には少ないのが現状です。障害福祉課との連携も考えていく必要があります。

村上淑子委員 : 障害者だけを対象というよりも、ハンディキャップを抱えた人と健常者がともに学べる学習環境づくりについて、お尋ねしたいのですが。

渡邊中央公民館長 : それぞれの事業によって、手話通訳の依頼など工夫や配慮は行っておりますが、今後、どのような対応が可能なのかを含め、考えてまいりたいと思います。

【2回目】

続いて、富岡、文京、八幡台、東清、清見台公民館長より説明。
議長が、公民館長の説明に対して質問・意見を求める。

石井京子委員 : 今年度も健康に関する事業を全館で取り組むようですが、高齢者の減塩をテーマにした内容をぜひ取り入れてほしい。また、地域の食材を活かした減塩食づくりなど、子ども達にも伝えてほしいです。

松尾玲子委員 : 文京公民館の「潤い生活シリーズ エンジョイライフ」についてお聞きしたいのですが、これは、毎回参加することが条件なのでしょうか。

室前文京公民館長 : 若い母親をターゲットにしていたのですが、募集してみたら幅広い年代層になってしまいました。昨年度の反省を踏まえ、移動教室に偏らないよう4回シリーズで行う予定で、毎回参加することが前提です。

鶴岡俊之委員 : 富来田公民館「かるがも学級」の講師に消防署職員とありますが、どんなことを学習されるのですか。

高橋富来田公民館長 : AEDの操作を中心とした内容です。

鶴岡俊之委員 : 岩根公民館の英会話教室の講師は、どのような人を依頼しているのですか。

江野澤岩根公民館長 : 地域出身の元JALの乗務員の方です。地域に役立ちたいというご本人の要望により、お願いしております。

鶴岡俊之委員 : 文京公民館の健康をテーマにした低添生活学習会の内容について教えてください。

室前文京公民館長 : 「食の安全を考える講座」を受講した方々の発案で企画された講座です。したがって、参加メンバーによる自主学習会を中心に行っています。

瓜田栄一委員 : 健康に関する事業は切り口が広く、それぞれの館でいろいろなテーマが考えられており素晴らしいと思います。一方で、防災に関するテーマは、あまり取り上げられていませんが、公民館にはなじまないのでしょうか。岩根西地区で取り組んだような防災に関する事業が、他の地区にも広がるとよいのではないかと思います。

【3回目】

最後に、畑沢、岩根西、西清川、波岡、桜井公民館長より説明。
議長が、公民館長の説明に対して質問・意見を求める。

澤部賢司委員 : 昨年公民館まつりを視察した際に、岩根の方が富来田公民館で菊の展示に出品されていたのですが、公民館要覧を窓口置くなどして、参加者を広く受け入れられるような体制は取れないのでしょうか。例えば、岩根西公民館の「違いのわかる大人の珈琲講座」など、参加してみたいと思うような講座も多くあるので、幅広く呼びかけて、参加者どうしの交流が広がれば、もっと活発になるのではないかと思います。

渡邊中央公民館長 : 現在、市内で約800のサークルが活動しており、そういったサークルの間では会員どうしの交流が可能です。主催事業については、それぞれの館が地域に依拠した活動を実施していくために、対象区域を中学校区としております。公民館の目的達成のための手段として、各地域の課題や特色に応じた取り組みを行うことが重要であることから、地域主義を原則としているところであります。

古藤田憲之委員 : 青少年の事業は、小学生が中心で中学生対象のものが少ないようですが、岩根公民館の英会話教室くらいでしょうか。それから、今の子どもたちはパソコンやインターネットは得意ですが、ものをつくる体験が乏しいので、ものづくりの機会をもっと増やしてほしいです。
畑沢公民館の「ハートフル王国」と岩根西公民館の「青年事業」は、どのような内容なのか教えてください。
それから、鎌足公民館で転倒された方がおられるようですが、公民館の安全対策について、どのような配慮がなされているのかお聞かせください。

山口畑沢公民館長 : 畑沢小学校が耐震工事を実施中のため、昨年度から公民館で実施しております。地域の大人が子どもたちを見守りながら、子ども主体で取り組むことを基本に、小中学生による実行委員会を組織して、計画や準備を進めていきます。昨年度は、小学生7人、中学生4人の計11人の実行委員で企画運営にあたり、地域でオリエンテーリングをしながらごみ拾いをしたり、子どもまつりで使える共通通貨を考えたりしました。

山中岩根西公民館長 : 地域の高齢化が進む中、会社帰りの若いサラリーマンをターゲットに考えたのですが、実際に集まったのは高齢者の方々でした。岩根西地区では、まちづくり協議会という会が組織されております。結成から3年目を迎える今年度は、青年層を取り込むために、PTAを中心として事業に取り組むことになっており、公民館も若者を巻き込んだ事業を検討しているところですが、難しい課題であります。

渡邊中央公民館長 : ハンディキャップ対策については、新しく建てられた公民館ほど整備されております。築30年を超えた公民館も多く、まだまだ不整備な面もあるため、引き続き担当課である施設課に働きかけてまいります。利用者の高齢化に伴い、施設の整備に対する要望が増えており、重要視しながら、前向きに対処したいと考えております。

なお、今日お配りした平成25年度公民館要覧の中に、資料として全公民館の施設概要が掲載されております。その中に、車椅子やスロープ、身体障害者専用トイレの設置など、各館のバリアフリーへの対応状況が載せてありますので、参考までにご覧ください。

次に、防災をテーマとした事業の件ですが、各種講座のひとつに取り上げて実施しているケースもございます。事業のテーマや内容に関しては、こういう理由でこんな事業を実施してほしいという具体的な意見や要望を、どしどし出していただければと思います。

前回ご意見のありました公民館だよりの発行者名の件ですが、6月1日より全館で統一化をはかり、公民館長名で発行することにいたしました。

三上由美子委員 : 他地区の活動の様子を伺いながら、それぞれに特色があり、工夫されていることがよくわかります。人口の少ない中郷地区ももっと活発になるといいなと思いますので、参考にしたいと思います。

伊藤敏彦委員 : 岩根公民館で行っているミッドナイトウォークの苦勞や課題を教えてください。

江野澤岩根公民館長 : 着任したばかりなので、まだ経験はしておりませんが、歩いている最中のトイレがたいへんだと聞いております。コース途中の小中学校にお願いしたり、簡易トイレをトラックで移動させて対応しているところでは、また、交通事故には十分な注意を払っております。

青木健副委員長 : 私も地元なので一緒にお手伝いをさせていただいております。ミッドナイトウォークは、岩根東地区住民会議の主催による事業ですが、安全対策として、地元の交通安全協会や防犯指導員が青パトで巡回したり、トイレの件に関しては、トラックに交通安全マークをつけて、簡易トイレを運搬しています。

森田美保子委員 : 子ども会の活動が薄れる中で、青少年を対象とした事業が多いのはありがたいことです。一方で、高齢者の健康をテーマにした取り組みも大事だと思います。公民館によって、それぞれ内容が異なるのも興味深いです。西清川公民館で行っているお父さんの遊び塾には、子どもが幼児期のお父さんが参加しているようですが、幼児期を過ぎた後の父親に対する働きかけは、何か行っていますか。

本多西清川公民館長 : お父さんの遊び塾は、主として3歳から6歳までの幼児を持つ父親が参加しており、保育士を交えて父親の悩みを話し合ったり、親子遊びを行ったりしています。幼児期を過ぎた後の対応については、他の公民館事業や各種サークルへの参

加を呼びかけております。

- 森田美保子委員 : 中郷公民館の子ども教室で行われているボランティアの活動に対して、子ども達からはどのような反応があるのか、教えてもらえますか。
- 小川中郷公民館長 : 着任したばかりでまだ把握しておりませんので、これから実際に経験した後、あらためてご報告させていただきます。
- 森田美保子委員 : ボランティアの活用については、幅広くサークルに声をかけてほしいと思います。公民館で学んだこと（活動していること）を地域に活かすためにも、ぜひお願いいたします。
- 金子邦夫副委員長 : 定例会では、毎回有意義な審議を行っていますが、年4回の審議だけでは、いつも時間が限られてしまいます。身近に公民館のことを理解するためにも、もっと館長さんや他の職員さんとも情報交換をしていきたいのですが、そういった交流の機会を設けてはいただけませんか。
- 山田治子委員長 : そうした機会があれば、各公民館の苦労話や悩みを聞くこともできると思いますので、館長さんはぜひ検討してみてください。

他に質問や意見はなく、以上で議案第1号は終了。

15分間の休憩

<議案第2号 関係委員の選出について>

事務局より、平成26年度の木更津市生涯学習フェスティバルの実行委員として、候補者1名を選出してほしい旨説明。

議長より、今年度の実行委員としてどなたかにお願いできないか諮られたが、特に意見がなく、事務局案として、森田美保子委員を推薦したい旨提案がなされた。

拍手で承認され、森田委員よりひとこと挨拶をいただく。

議案第2号は、以上で終了。

<報告事項>

最初に各委員より、会議の進捗状況について報告。

*社会教育委員会議

- 青木健副委員長 : 5月8日に第1回定例会が開催されました。昨年の8月24日に教育委員会より諮問された、「木更津市の自然体験活動の推進方策と少年自然の家キャンプ場の今後のあり方」についての答申が出されました。キャンプ場に関しては、自然体験以外の目的による使用を含めた新たな活動方策や、今後における青年に対する取り組みの推進などが謳われています。

生涯学習推進協議会、図書館協議会については、現在会議の予定がなく、報告事項はなし。

*君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会

山田治子委員長　：　５月３０日に富津中央公民館において、午後２時より理事会、午後３時より総会が開催されるため、委員の皆さんの出席をお願いします。欠席される場合は、委任状の提出をお願いいたします。

各委員からの報告事項に対する質問などは特になし。

最後に事務局より、平成２６年度の審議会定例会の日程や４市の公運審連の活動、君公連との合同研修会、その他大会等の日程、平成２６年度の各地区文化祭および文化祭視察の日程、ならびに、中央公民館開館５０周年および畑沢公民館開館３０周年記念事業の日程に関する説明がなされた。

事務局からの報告に対する質問などは特になし。

以上で全ての議事を終了し、第１回定例会を閉会した。

平成２６年５月２７日

議事録署名人　　木更津市立公民館運営審議会
委員長　山田　治子